

第79回 中部日本高等学校演劇大会 愛知県大会東三河地区の部

日時： 2026年	7月 25日	(土)	10:00 ~
	7月 26日	(日)	10:00 ~
	7月 27日	(月)	10:00 ~
	7月 28日	(火)	10:00 ~

場所： 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

Enjoy your expression ～青春の花火を打ち上げよう～



主催：中部日本高等学校演劇連盟愛知県支部
東三河高等学校演劇連盟
中日新聞社
公益財団法人豊橋文化振興財団
共催：愛知県高等学校文化連盟演劇専門部
後援：愛知県教育委員会
豊橋市
豊橋市教育委員会

7月25日（土） 1日目 開会式 9:40 ～

10:00 ～ 1. 愛知県立新城有教館高等学校「夢十夜／消失点」

作 者：石川真奈with新城有教館高校演劇部
出 典：創作

【上演にあたって】

白布の波間に揺れるのは、役か、自分か、まなざしか。
見ること見られることの境界が崩れたとき、役者はどこまでが「自分」でいられるのか——

今夏の新城有教館高校は、夏目漱石『夢十夜』をモチーフに「高校演劇」に挑みます。是非、ご覧ください。

11:30 ～ 2. 豊橋中央高等学校「ひととせ」

作 者：奥田菜津 潤 色：豊橋中央高校演劇部
出 典：戯曲デジタルアーカイブ

【上演にあたって】

こんにちわ！豊橋中央高校です！今回私たちは、新入部員が0ということで1人台本に挑戦しました。人数が足りない、今いる部員がなかなか揃わないなか1人1人悩みながら精いっぱい頑張りました。どうか温かい目でご観劇ください！

13:30 ～ 3. 愛知県立国府高等学校「シュッコウ」

作 者：愛知県立国府高等学校演劇部
出 典：創作

【上演にあたって】

とにかく人の世は生きにくい。世の荒波にもまれ非行に手を染めてしまった少年と3人の大人が巡り合う…。あなたも周りに流されてはいませんか？どうにもならないとあきらめてはいませんか？

15:00 ～ 4. 愛知県立蒲郡東高等学校「上と下、左と右」

作 者：蒲郡東高等学校演劇部
出 典：創作

【上演にあたって】

なんだかよくわからない場所で、
なんだかよくわからない人々が、
なんだかよくわからないやりとりをします。
楽しんでいただければ幸いです。

16:30 ～ 5. 愛知県立小坂井高等学校「居残り教室のしおん」

作 者：小坂井高校演劇部
出 典：創作

【上演にあたって】

自分に甘く、宿題が出せないしおん。同じく宿題が出せない宇宙人「メグシ」と出会い、交流を深めていく。しおんが自分を取り巻く環境に気付いた時、いったい何を思うのか。

部員の特技を活かした場面転換にも注目してください。

7月26日（日） 2日目 10:00 ～

10:00 ～ 6. 藤ノ花女子高等学校「Let's enjoy our drama!」

作 者：武田郁子＋花ちゃんズ
出 典：創作

【上演にあたって】

「さあっ！暑い夏がやってくる。この舞台で私たちは 物語(ドラマ)になる。Let's enjoy our drama!」by 部長
「かけえ！ なんかよくわかんないけど かけえ！」by 部員たち
「食う 寝る 遊ぶ 自分のために生きる。見てご覧ください。ここからが 私らの物語(ドラマ)の はじまりだ。
Let's enjoy our drama!」by アイコたち

11:30 ～ 7. 愛知県立豊橋商業高等学校「東京ローズ 私の言葉に翼が生えて」

作 者：郷原玲

潤 色：豊橋商業高校演劇部

出 典：季刊高校演劇No.225

【上演にあたって】

1941年、母の故郷である日本に訪れたベティ。戦争に巻き込まれ、東京で謀略放送をすることになったが…。彼女達の言葉は、遠く、電波に乗ってあなたの元まで届く。

13:30 ～ 8. 愛知県立豊丘高等学校「オリオン座に焦がれて」

作 者：四

出 典：創作

【上演にあたって】

とある夏休み、学校に一人、記憶喪失の少女、漣がいた。

何故、彼女は学校にいるのか、彼女の失った記憶とは何なのか？

神社の一人娘である汐崎真琴、たまたま居合わせた真琴の幼馴染、街田風音は、彼女の記憶を戻す手伝いをする事になり…。

15:00 ～ 9. 愛知県立豊橋西高等学校「風媒花」

作 者：刀根奈津紀

出 典：2004年中部日本高校演劇創作脚本集

【上演にあたって】

学生が必ずと言っていいほど一度は悩む進路の話。あなたにも覚えがあるのではないのでしょうか？今回の作品では、そんなどこにでもいるような女の子が、家族を取るか、夢を取るかで悩んでしまいます。きっと共感できるこの劇、”もしも自分がその立場だったら、果たしてどちらを選ぶのか？”そんなことを考えながら、ぜひお楽しみください。

7月27日（月） 3日目 10:00 ～

10:00 ～ 10. 豊川高等学校「お手紙かみかみ」

作 者：亀尾佳宏

潤 色：豊川高校演劇部

出 典：季刊高校演劇No.281

【上演にあたって】

書いて、読んで、食べて、また書いて…。白やぎさんと黒やぎさんのお手紙ループは止まりません。皆さんにもありませんか？誰が始めたわけでもなく、なんとなく続いて、流れて、流されて。気がついたら、「なんでこんなことやってるんだろう。こんなはずでは。」とね。そんなあるあるを皆さんと一緒に感じてもらい、一緒に物語を楽しみましょう！準備はいいですか？あなたの心の中で、いつまでもどこまでも続いていく…。

11:30 ～ 11. 愛知県立時習館高等学校「わがままごと」

作 者：時習館高校演劇部

出 典：創作

【上演にあたって】

「私の全部を犠牲にしてもあなただけは私が守ってあげる。約束よ。」

正義か悪か、善人か罪人か、その曖昧な境界線の上に私達は生きている。

「大丈夫。僕はただ、姉さんの言うことを守ってればいいんだ。そうすれば絶対安心なんだ。」

善意とは、正義とは、誰の為にあるべきなのだろう。家族か？友人か？それとも、自分自身か？

13:30 ～ 12. 愛知県立蒲郡高等学校「Body」

作 者：河野里枝

潤 色：藏谷菜夏日

出 典：季刊高校演劇No.268

【上演にあたって】

いつか訪れるかもしれない近未来のお話。

普通とは何か？ 生きるとは何か？

命とは何か？ 人間とは何か？

自身をワケありと称する少女は、「温かさ」を知らない。

15:00 ～ 13. 愛知県立成章高等学校「三月記 ～サンゲツキ～」

作 者：亀尾佳宏

潤 色：成章高校演劇部

出 典：季刊高校演劇No.186

【上演にあたって】

卒業式当日の朝、答辞の練習を行う田中と、国語教師山本。自殺願望を抱く鈴木を巻き込んで、練習は進んでいく。――去る者の言葉が残されるものを育てる。あなたは最後に、どんな言葉を残しますか？

7月28日（火）

4日目

10:00 ～

10:00 ～ 14. 愛知県立豊橋南高等学校「くじら教室」

作 者：三谷美月

潤 色：豊橋南高校演劇部

出 典：2021年中部日本高校演劇創作脚本集

【上演にあたって】

病院の窓から見える空は、今日も青かった。
「大丈夫」誰かがそう言って、誰かが笑って、
「また明日」と手を振る。明日も明後日も。――その先も。
これは明日を描く私達の物語。

11:30 ～ 15. 桜丘高等学校「Life is Judgement!!」

作 者：刈谷高等学校演劇部

潤 色：桜丘高等学校演劇部

出 典：2012年中部日本高校演劇創作脚本集

【上演にあたって】

舞台はとある会社の庶務課。そこにある日突然、「カードジャッジメント制度」が導入された。この制度は、業務内容をカードによってランダムに決定するという、常識外れなものであった。そんな理不尽に初めは不満が多かったが、次第に受け入れられていく。しかしそれにより、徐々に社員の様子がおかしくなっていく。
観客誰しもに既視感と危機感を覚えさせる作品。

交流会：13:30～(予定)

優秀校選考委員会：13:30～(予定)

講評・閉会式：15:30～(予定)

○観劇にあたって

- 1, 他のお客様のご迷惑となりますので、上演中の会話はご遠慮ください



- 2, 劇場内での飲食はご遠慮ください



- 3, 走り回る等他のお客様のご迷惑とならないよう、ご注意ください



- 4, 事前に写真撮影の許可を得ていない方は、撮影をご遠慮ください



- 5, スマートフォン、携帯電話等は演出の妨げとなりますので、電源をお切りいただくかマナーモードにしてくださいようお願いいたします

